

私がいまできる「社会貢献」は人への親切です。公共の場所や乗り物で高齢者や体の不自由な人に席を譲るといふような小ささやかなことです。ただ、他にもあります。

昨年、行方不明になった小学生を発見したボランティアの男性が「かけた情けは水に流せ。受けた恩は石に刻め」と言っていました。私はここに社会貢献の本質があるように感じました。私たちはみんな周囲の人たちの親切に触れながら生きています。その親切に對するお返しが社会貢献なのだと思います。

そう考えると、学校の勉強に打ち込むことや部活動を精一杯がんばることも、親切へのお返しの準備と考えることができます。日々の生活の中に何かに一生懸命に取り組む行為そのものが広い意味の社会貢献だと思います。